

向江すみえ通信



宮城県・七ヶ浜町 東日本大震災・被災地を視察

平成23年4月29日、葛飾区議会公明党の先輩議員（牛山、丸山、上原）と宮城県七ヶ浜町の視察に訪れ、救援物資をお届けし、町役場にて、渡邊善夫町長から、被災状況の説明を受けました。七ヶ浜町では、海岸より2キロの内陸に津波が押し寄せ、その高さは、12mにまで達したとのこと。また、市内の東北電力（仙台火力発電所）の火災による避難者も発生し、その対策も取られておりました。



町長室にて渡邊善夫町長（写真中央）と視察団



被災地は胸の張裂けるような惨状でした。

被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げますとともに、犠牲になられた皆様に衷心より哀悼の意を表します。皆様の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

向江すみえ



仮設住宅の建設が急ピッチで作業が進められていました。第1期分の応急仮設住宅の申し込みが開始されており、第1期分の入居開始は、5月8日からとのことでした。



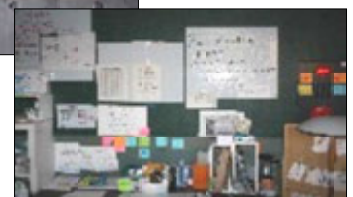
被災地へ向かう道中、復興にける力強い息吹を感じました。



対策本部に支援物資を搬入（お菓子、玩具など）対策本部前にて、町議会で活躍する千葉志美枝議員（写真左）



七ヶ浜国際村の避難所を訪問。自衛隊による救援活動が行われていました。写真上は、自衛隊による入浴支援（多賀城乃お風呂inセブンビーチ）と、夕食（カレーライス、豚汁）の炊き出しが行われていました。



七ヶ浜国際村に設置された、島根県から救援に駆け付けた医療班による災害医療所。避難所の方へ薬の提供や診療を行っていました。